



特定非営利活動法人
日本医療マネジメント学会

2018年度 クリティカルパスワークショップ 開催の御案内

テーマ：クリティカルパスを正しく理解し、病院運営に役立てよう

クリティカルパスが日本に導入されて20有余年になります。臨床の現場に活用され、医療の質向上に大きく貢献していることは皆の認めることと思います。

日本医療マネジメント学会が行っているアンケート結果をみるとクリティカルパスは200床以上の病院の約9割で導入され、各病院で使用されているクリティカルパスの数も増加しています。

一方、同じアンケートから組織としての取り組みのあり方、紙クリティカルパスから電子カルテクリティカルパス移行時の問題等々現場においての運用にさまざまな問題が生じていて苦労されていることがわかりました。

本ワークショップは各施設でクリティカルパスの運用に携わっている方々が夫々の問題を持ち寄り、意見を交換し問題の解決をはかることを目的に企画されました。

クリティカルパスの実務担当者、できれば各施設から複数の御参加を頂きたいと考えています。多数の御参加をお待ちします。

日本医療マネジメント学会理事長 宮崎 久義
ワークショップ実行委員会委員長 野村 一俊

○日時 2019年1月26日（土）13:00～1月27日（日）12:00

○場所 医療法人創起会くまもと森都総合病院 5階大会議室
(〒862-8655 熊本市中央区大江3丁目2番65号)

○プログラム

第1日目 1月26日（土）

13:00 受付開始

13:30 開会

講演Ⅰ 「クリティカルパスの普及と課題」

日本医療マネジメント学会理事長 宮崎 久義

14:00 講演Ⅱ 「クリティカルパスの基本」

朝日野総合病院病院長 野村 一俊

14:30 ワークショップ

コメンテーター

朝日野総合病院病院長 野村 一俊

朝日野総合病院院長補佐 片渕 茂

国立病院機構熊本医療センター副院長 清川 哲志

新田塚医療福祉センター福井総合病院副院長 勝尾 信一

おびやま在宅クリニック院長補佐 田代 清美

17:30 移動

18:00 意見交換会

20:00 第1日目終了

第2日目 1月27日（日）

8:30 受付

9:00 講演Ⅲ 「クリティカルパスを活用するための工夫」

新田塚医療福祉センター福井総合病院副院長 勝尾 信一

9:30 ワークショップ発表

11:30 総合討論

12:00 閉会

(申込方法は裏面参照)

